



http://www.shinshiyou.com

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
TEL. 045(440)3210 FAX.045(440)3209

発行元/公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

発行人/会長 小澤 俊通

編集人/神私幼総務部(広報室)

発行/年3回

発行部数/1700部



INDEX

2/3 コロナ禍の幼稚園運営

●公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 会長 小澤 俊通

令和3年度予算要望について

コロナ禍における『幼児教育・保育の無償化』の動向と課題

4/5 特集 第1回 コロナ禍における幼稚園の生活様式

横浜協会/横須賀協会/湘央協会/相和協会/厚木協会/逗葉協会

6/7 令和2年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 研修大会 コロナ禍における父母の関わり方 ~最高のおうちかんにするためのヒント~

研修事業部・研究部 活動報告

中堅教諭対象講習会/コロナ禍の中での研究のあり方について

ケンタガーデン®

8 Pride of KANAGAWA

新規賛助会員紹介

研修会報告

令和2年度 神奈川県連合会加盟園数・園児数

協会名	園数	園児数	前年度園児数	前年度比
公益社団法人横浜市幼稚園協会	254	43,990	45,401	-1,411
公益社団法人川崎市幼稚園協会	84	18,923	19,560	-637
横須賀市私立幼稚園協会	30	4,089	4,168	-79
特定非営利活動法人藤沢市私立幼稚園協会	29	5,685	5,917	-232
鎌倉私立幼稚園協会	21	2,750	2,819	-69
茅ヶ崎市私立幼稚園協会	14	2,745	2,788	-43
湘央地区私立幼稚園協会	41	6,376	6,470	-94
小田原私立幼稚園協会	12	1,241	1,227	14
相和私立幼稚園協会	28	4,649	4,712	-63
一般社団法人相模原市幼稚園・認定こども園協会	45	7,672	7,996	-324
逗葉私立幼稚園協会	5	613	572	41
厚木地区私立幼稚園協会	20	3,013	3,034	-21
計	583	101,746	104,664	-2,918

県連設立 1948年(昭和23年)

コロナ禍の幼稚園運営

新型コロナウイルスの影響により現代の社会の様相は大きく変わりましたが、日々の社会活動はなされています。政府の様々な政策も、コロナウイルス感染症対策が前提となり、いかに感染予防と経済活動を両立させるか試行錯誤が続いています。PCR検査による陽性者の存在はとも身近になっており、県内の私立幼稚園からも、園児や保護者、さらには関係者の感染も報告されています。そんな状況の中でも、各園の工夫と努力により、感染予防対策は進み、なんとか幼稚園運営は維持されている状況です。



公益社団法人
神奈川県私立幼稚園連合会
会長 小澤俊通

今こそ保育の質の向上を目指して

6月から園が再開されたものの、あらゆる行事が見直しを迫られています。昨年までのことが、今年度は形を変え、何を余儀なくされ、いかに3密を回避しながら、行事を進めるか考えることが当たり前になりました。毎年実施していることが、本当に必要なことなのかを考える良い機会にもなりました。保育や行事の見直しは、自園の保育を見つめ直す事にもつながっています。見直しを進める過程で、教職員間で自園の保育を語り合うこととなり、いつのまにか「自分たち

の幼稚園が目指していること」を再確認することにもなっています。

研修の機会も減少している中で、担当者のご努力により、県連の研修事業はほとんどがオンラインでの研修に切り替わっています。勿論対面での研修も必要ですが、研修会場へ行く時間がなくなることは、忙しい現場の先生方にはメリットとなっています。この機会により一層、IT化を進めて頂きたいと思います。どうぞ「保育の質の向上」に、今後ともお取り組み下さい。

また、1月に予定されている「教育経営研修会」も、オンラインで実施するべ

く準備を進めています。どうぞ、IT環境を整え、ご参加のほどお願い申し上げます。

国家予算への概算要求

9月には、菅政権が発足しました。神奈川県からの総理就任は、小泉内閣以来です。菅総理は、とても地元を大切にする方と聞いております。地元の私立幼稚園関係者とも懇意にされているとの事です。総理就任を歓迎すると同時に、さらに私立幼稚園への理解を深めて頂けるよう、様々な機会に働きかけていきたいと考えています。

令和3年度の文部科学省の概算要求が明らかになってきました。コロナウイルス対策の補助金等、現場を支援する内容となっています。私学助成の増額など、経営基盤の脆弱な私立幼稚園にとっては、有難い概算要求となっています。また、新制度移行園への予算も、公定価格の加算見直しを含め、大きな額を計上して頂きました。既に、12地区の協会長を通じて、情報は伝わっていると存じますが、年末の国家予算において、満額の確保となるよう期待したいと思います。

県への予算要望

今年も、令和3年度に向けての予算要望活動を実施致しました。県議会各会派や福祉子どもみらい局長へ、直接予算要望書を手渡しました。県連からの参加人数を絞り、マスク着用と距離をおいての要望活動となりました。私学助成園と新制度移行園について、幅広いお願いを致しました。各協会におかれましても、地元市町村への予算要望活動は、実施されていること存じますが、何とか成果を期待したいと思えます。

年末・年始を迎えて

この一年は、コロナに明けてコロナで暮れようとしています。各園の園長・設置者を始め、教職員の皆様は、とても苦勞の多い、神経をすり減らす日々を過ごしてこられたと存じます。年末年始は、少しでも体を休め英気を養い、明日への保育を展望して頂ければ幸いです。

県連としても、加盟園を支えるべく、あらゆる努力してまいります。引き続き、県連事業へのご協力をお願い申し上げます。

令和3年度予算要望について コロナ禍における『幼児教育・保育の無償化』の動向と課題

令和元年10月より「幼児教育・保育の無償化」が実施されましたが、今回の無償化の施策に当たっては、3〜5歳児の幼児人口の減少や女性の社会進出がさらに加速し、待機児童の増加に伴い保育園の増設が進み、私立幼稚園就園率が低下し不安定な経営を余儀なくされる状況が続いています。

一方、預かり保育を利用する子供も増え、更に保育の長時間化による人材確保が困難な状況となり、また給食費における副食費の免除や預かり保育の無償化対応など事務負担が増大しています。『子ども・子育て支援新制度』においては5年目を迎え、この制度は国の制度でありながら、市町村に運営が委ねられているため、利用者



式も大きく様変わりし、園行事の中止や見直しなど園運営にも大きな打撃となりました。コロナ禍において、今後多様な教育・保育のニーズに対応してどのように柔軟に対応していけばよいのか、幼稚園の果たす役割は益々大きくなっています。

負担額の設定をはじめ公定価格の加算措置などで対応が異なるなど様々な市町村格差が生じ、利用調整や事務量の増大、処遇改善Ⅱ「キャリアアップ研修」受講の義務化、保育・教育の質の向上など、依然として課題も多くなっています。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言により2ヶ月もの間臨時休園となり、生活様式も大きく様変わりし、園行事の中止や見直しなど園運営にも大きな打撃となりました。コロナ禍において、今後多様な教育・保育のニーズに対応してどのように柔軟に対応していけばよいのか、幼稚園の果たす役割は益々大きくなっています。

さて、今年も県連会小澤会長及び副会長、そして教育振興連盟平山会長で7月13日自民党、28日公明党、30日立憲民主党・民権クラブ、そして8月27日に県民局とそれぞれ予算要望書を提出。要望内容は左記の通りです。

さらに、年々人材確保の困難な状況が続いていることから、既卒者・新卒者を対象とした「就職セミナー」開催の支援なども要望しました。

尚、新型コロナウイルス感染症対策として、

(振興部長 石井 和則)

令和3年度の神奈川県予算に対する要望内容

1 経常費補助金（一般補助）の充実

- ◇園児一人当たりの補助額は、令和2年度初めて国の基準単価を上回ることができたが、教育の質の向上、安定的な人材確保、教職員の処遇改善に向け、更なる単価の増額。
- ◇新型コロナウイルス感染等により臨時休園が長期化した場合でも経常費補助金の減額は行わない。
- ◇新制度園の処遇改善Ⅱに合わせ、在職年数7年（現在は8年）以上の教員への加算。
- ◇第一種教員免許有資格者への加算と、退職後に再就職した教員の職歴を通算年数として認める加算要件の拡充。
- ◇学校法人立以外の園に対する運営費補助金。

2 経常費補助金（特別補助）の充実

- ①特別支援教育費補助
 - ◇対象児1名から784,000円の補助。
 - ◇重度のアレルギー疾患のある園児に対する加算。
 - ◇補助金の支給基準日を5月1日に限定せず、満3歳児の年度途中での受け入れにも対応できる基準日の増設。
- ②預かり保育推進費
 - ◇無償化に伴い利用も増加傾向にある中、待機児童対策に大きな役割を果たしている。預かり保育実施園の人材確保や財政支援に、更なる補助金額（補助単位）の増額。
 - ◇預かり保育を利用するアレルギーや特別支援を必要とする子どもへの加算。
- ③地域開放推進費
 - ◇地域社会のコミュニティにおける子育て拠点となっている幼稚園への地域開放推進費の充実。
 - ◇学校法人立以外の園にも補助制度の創設。

3 新型コロナウイルス感染対策

- ①保健衛生用品などの配給や購入補助
 - ◇スピード感のある保健衛生用品などの配給・購入補助の対応。
- ②オンラインシステムの導入
 - ◇緊急事態時などにオンラインによる保育の提供ができるシステム構築のための助成。
- ③臨時休園要請と緊急特別給付金
 - ◇緊急事態発生時のすべての私立園（幼稚園・認定こども園・保育園も含め）への臨時休園要請の発出と、その際の保護者や園に対する緊急特別給付金のような助成制度の創設。

4 人材確保及び質の向上（免許状上進）

- ①県内各地域のニーズに対応した「就職セミナー」の開催などの人材確保支援策の継続。
- ②就労支援補助金や家賃補助など、就職する幼稚園教諭へのインセンティブの充実。
- ③保育士等修学資金貸付制度は預かり保育を実施する幼稚園への就職者にも適用されることを、県や市町村の案内資料に明記。
- ④幼児教育の質の向上と優秀な教員の確保のために大学等との連携によるインターンシップや教員実習生受け入れ事業への助成。
- ⑤『公が求める質』の担保や『高い専門性が必要な仕事』としての保育の質の向上に向けた神奈川県免許状上進制度の開設。

5 安全確保対策及び環境整備

- ①園児の安全確保対策
 - ◇スクールバスや園の入り口付近など園児の安全確保のためのカメラ・警備員配置費用への補助。
- ②緊急環境整備費補助事業の拡充・見直し
 - ◇学校法人立幼稚園への補助率（現在は3分の1）を認定こども園と同様の2分の1へ増額するとともに、速やかに告示し圧縮は行わない。
 - ◇園舎建物に付随するものや修繕にも利用できるよう事業内容を拡充・見直す。

コロナ禍における幼稚園の生活様式

「コロナ禍における取り組みについて全2回で各協会にお聞きしました。今回は第1回目となります。」

浜協

今しかできない経験・今だからできる保育

今年度は新型コロナウイルスの影響で4月の登園がぐくくスタートし、6月から徐々に保育を手さぐりで始めた園が多かったと思います。その間各園の先生方は社会情勢と現場の気持ち、感染防止対策などあらゆる工夫・アイデアを取り込み、「今しかできない経験」を現場で話し合い実現できる環境を考えコミュニケーションを図ってきた



「コロナ禍においても子ども達の命を守ることに、遊びを中心に育ちを保障することは変わりません。家庭との状況を連携しながらこれからも保育の重要性と質、安全を担保する環境を今まで以上に大切にしていかなければいけないと思います。」

(横浜協会 会長 鈴木 浩)

横須賀協会

感染防止と協会活動ならびに園生活との共存

横須賀市私立幼稚園協会の取り組みとして、リモートを使用した研修会の実施を行っています。開始するためのリハーサルや、事務的な準備、当日の設備など、研究部・研修事業部ならびに協会全体で取り組みながら、スムーズに研修が進むよう取り組んでいます。また、今後の感染拡大も視野に入れ、園長会や役員会などがいつでもリモートで開催できるよう準備をしています。今後は、必要器材やネット環境の整備を充実させることが急務となっています。



「コロナ禍においても子ども達の命を守ることに、遊びを中心に育ちを保障することは変わりません。家庭との状況を連携しながらこれからも保育の重要性と質、安全を担保する環境を今まで以上に大切にしていかなければいけないと思います。」

(横須賀協会 副会長 綴喜誠彦)

湘央協会

コロナの脅威には全職員の手で

2月27日に安倍首相により全国すべての小・中・高校に臨時休校要請の考えが公表されました。それを受け、本協会を構成する各単位協会がそれぞれに緊急園長会を開き、今後の対応を協議しました。その結果今後の対応は、各協会とも、各園の判断に任せるところとなりました。その後4月7日に7都道府県に緊急事態宣言が出され5月25日に一応解除されたものの、依然としてコロナの脅威は続いており、園長会等会合は延期や回数を減らしての開催、書面決議での対応となつて現在に至っています。協会運営が前述したように統一に行っていない状況で今回の原稿テーマである「コロナ禍における幼稚園の生活様式について」を本協会全体の取り組みとして記述することが出来ません。何の斬新なものでもないですが、現時点(11月初旬)での自園の取り組みについてご紹介させていただきます。コロナの脅威には全職員の手で、いつも24時間自動換気の状態にして



「これから本格的な寒さの時季となり、園の全職員の手でこの難局を乗り越えていく覚悟です。」

(湘央協会 会長 小山直人)

相和協会

コロナ禍の行事



今年度における相和協会としての行事は新型コロナウイルスの影響でほとんど中止せざるを得ない状況でした。中でも総会は、書面によるもの、先生の日は、密になるので中止、相和父母連活動も新役員さんとの初顔合わせが9月にやっと出来、総会は書面として引継ぎはなし、広報委員活動は行っています。また、行事については密になるのを解消するための工夫をするとの見解で来年に行う予定です。設置者・園長会ではできるだけ開催しています。勿論、開催するにあたっては、広い部屋があったり、車の台数が多く止められる駐車場がある、といった園やリモートの可能な園で開催しております。また会議には直接参加やリモートによる参加もあり、あらゆる議題の対応や情報交換を行うことで、それぞれの園の生活様式もうかがえ、自園での行事の進め方についても、同じようなところもあるということ、不安感の解消にもなっているようです。

今年度、ゆたか幼稚園では運動会を学年ごとに行事として行っています。密を避けること、なるべく「両親にはお子様の成長を披露してあげたい」との職員からの要望で実施しました。やはり、年少組は、一気にやらなければ飽きてしまう傾向があり、短い時間で行いました。年中組は真ん中の学年なので、それなりに時間内に頑張っていたようです。年長組は、披露するものが多いのですが、それぞれがしっかり出ていて、さすがでした。今回は、このような生活様式になりましたが、いつもと違って、行事の在り方について、工夫をして行うことを考えさせられた年度ではなかったかと思えます。少子高齢化の進む中、幼稚園を取り巻く環境は厳しいものがあります。これからも、子育て支援と少子化対策、次世代育成支援対策など様々な課題があります。その一つ一つを相和協会の設置者・園長先生方と考え、協議しながら研鑽し、実施できるように日々努力していきたいと思っております。」

(相和協会 会長 橋川好二)

厚木協会

行政との連携を深め、各園の情報の共有化を

厚木地区私立幼稚園協会が位置する厚木市、愛川町の人口は、約26万人、世帯数12万で、新型コロナウイルス感染者数は、9月末の合計196人(市171人、町25人)から10月末には1.54倍増の303人(市220人、町73人)と1ヶ月で107人も感染者が急増しています。神奈川県全体では、2月15日の感染者第1例目から数えて8727例目となり、この地域では3.4%(県全体)となりますが、この10月21日に厚木愛川で計22名の感染者(クラスター)が発生して、大幅に患者数が増加しました。8月13日に

また、そういった情報を瞬時に保護者へ通知するICT構築の機器とその環境整備としてWiFi等のランニングコストの助成も要望しました。また感染の有無を判定するPCR検査等は、保健所の判断で濃厚接触者となった場合は、公費扱いとなり、それ以外は自己負担であるとの保健所の対応を伝えています。しかしながら、そうは言っても幼稚園で陽性の感染者が出た場合、保護者と教職員の不安を払拭する費用の一部を園で負担しないと納得が得られないケースも考えられ、今後感染拡大が増加する中での切実な問題と予想されるため、その点に

は市立小学校の感染(NHK報道)が取り上げられ、そこに通う兄弟姉妹が幼稚園にも来ていることから、加盟園では感染防止対策として預かり保育の縮小、自由登園、個人情報の守秘等、様々な対応を余儀なくされました。そういった身近で感染者が出ることで、自分も感染するのではないかと保育者の不安や葛藤を内に秘めて、エッセンシャルワーカーの方々の側面支援もあり、開園している状況であることを所轄の市長、町長に声を大にして訴えました。その結果、厚木地区で大幅な感染者が増加するよう緊急事態が発生した(学校・保育園等)での感染者が出た場合は、その状況を速やかに報告して頂く体制を整えて頂きました。

対しても協会内での対応を検討しています。幼稚園での生活様式については、園児への検温、手指消毒の徹底、マスクの着用(活動内容により緩和)、食事の際のパネルの設置、食事に係る行事の中止及び縮小、参観等の活動における参加人数の制限、部屋の定期的な換気...等、感染症対策マニュアルに沿って実施しています。保護者に対しても、帰省や旅行など移動を控える、3つの密の回避(密閉空間、密集場所、密接場所)に心がけ、この地域から感染者を出さないよう根気強く、意識改革も含めてお願いをしています。」

(厚木協会 会長 齊郷浩之)

逗葉協会

子どもの今この時を大切に



聖マリア幼稚園の様子をご報告いたします。今年度、4月・5月は自宅待機でした。6月から保育を再開しましたが、午前保育で半数ずつの分散登園で始めました。新入園児の入園式は6月15日に行うことができました。保育が始まったものの、密を避けるために遊びを工夫することが大変でした。先生たちは部屋や遊具の消毒を心がけ、できるだけ子どもたちを制約しないように頑張りました。子どもたちも常にマスクをして、頻繁に手洗い消毒を嫌がることもなく行っています。

親子遠足やクリスマス会なども保護者の方の協力を得て、感染に配慮しながら実施します。幼稚園児の年齢は、非認知能力の発達のために極めて重要な時期です。オンラインでは培えない友達同士の関わりが必要です。コロナ感染のワラスターを作らないことももちろん重要ですが、子どもたちが今という時期に経験し、学ぶ機会をしっかりと確保することが幼稚園にとっては最も重要な責務だと思えます。冬が近づき再び感染者が増加してきました。気温も下がり空気が乾燥する中、換気と暖房・加湿をこのように両立させていくか頭を悩ませています。コロナ流行の最大の害は人と人との関わりを阻害することにあると思います。幼稚園では、子どもたち同士の関わりを守っていくことに頑張りたいと思っています。」

(逗葉協会 会長 森 荘二)

令和2年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 研修大会 オンライン開催

コロナ禍における父母の関わり方 ～最高のおうちじかんにするためのヒント～

日時 令和2年11月12日(木)10時～
会場 かながわようちえん会館
講師 大豆生田 啓友先生

大豆生田 啓友先生
(玉川大学教育学部教授)



文責/神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 副会長 滝沢広夏

だと理解し、気持ちが収まったときに「大好き」のメッセージを伝えると良いそうです。

今、ワンオペ育児という言葉をよく耳にするようになりましたが、子どもはずっと以前から群れの中で育つものだったそうです。けれども、核家族が進む現在では地域での子育てが難しい時代です。そこで、現代こそ幼稚園の果たす役割が大きく、幼稚園にこそ「最高のおうちじかんの過ごし方のヒント」があるそうです。そのヒントがこちらの4点です。

- ①できない事ではなく、子どものよさに目を向けよう(他者から期待されることによって成長が高まる、ビッグマリオン効果)
- ②自然との関わりや外遊びを大切に(ポリ袋に拾ったものを入れる、近所のお散歩のすすめ)
- ③作る、書くなどの造形遊びができること(工作コーナーのすすめ)
- ④絵本の読み聞かせ(愛されたという幸せな記憶が残り、困難な現実を乗り越える力となる)

ある幼稚園の年長クラスでは、夏にセミ取りが流行り、子ども達が冷房の効いた室内にセミを持ち込んだことがあったそうです。保育者がセミの一生の科学の絵本を読み聞かせると、「セミの幼虫は6年間土の中で過ごし、成虫になると間もなく死んでしまう」という事実を知って「ぼくと同じ6歳なのに、もうすぐ死んでしまうのだ」と気付き、教室にセミを持ち込まなくなったそうです。幼稚園では、保育者が子どもの興味・関心に即した絵本や図鑑をうまく準備し、クラスの皆で思いを合わせることで遊びながら学ぶ(プレイフル・ラーニング)が自然とできるそうです。そして、遊びこむ経験をした子どもは学びに向かう力が高く、非認知能力、粘り強さ、自尊心が高くなるそうです。ジエームズ・ヘックマンの研究によれば、幼児期の教育がその後の教育よりも人の生涯の幸せや経済力に大きく影響を及ぼすといひ、幼児期の教育の大切さを痛感しました。

AI化が急速に進む昨今ですが、必要とされる21世紀型スキルとは、知識の詰め込みではなく、何も無いところから何を生み出すことができる能力を備えること、そのためには幼児期に遊びの中で夢中になって遊びこむ経験が大切とのことでした。

大豆生田先生のお宅では、コロナウイルス感染拡大防止の自粛期間中、毎日家族と散歩をされていたそうですが「先生のリフレッシュ方法は?」という保護者からの質問に「コロナによって家族で過ごす何気ない日々が幸せと感じます」とおっしゃっていた先生の言葉が忘れられません。コロナウイルス感染拡大防止のために家族で過ごす時間がふえた分、大豆生田先生のように毎日の小さな出来事に目を向けて幸せを感じられるようになりたいと思いました。最後に、日々子どもに向き合うすべての方に、この講演会の中で私の心に響いた3つのことを紹介したいと思います。カナダの子育てのスローガン「Nobody's Perfect(完璧な親なんていない)」とイギリスの小児科医ウィニコットの「good enough mother(まあまあ親でよい)」「機嫌のよい親が子どもの良い成長を促す」ということです。



今回、このような機会に恵まれたことに感謝すると共に、皆様のおかげに改めて感謝させていただきます。



©ビッグ錠

研修事業部・研究部 活動報告

中堅教諭対象講習会

今や受講生である保育者と講師の空間を飛び越えて、まるで対面で講義が受けられるかのようにZoomの研修・研究会は県連の中で発展してきました。驚くべき事です。

県連の研修・研究事業が今夏を境に対面からオンラインの研修に切り替わってきた事は前号でも神私幼に書かせていただきました。今号ではその発展振りを皆さんに知っていただきたく会報神私幼に紙面を割いてもらいました。

新型コロナウイルスは確かに世界中の人々の生活に変化をもたらした。ウィズコロナは色々な新しい取り組みが出てきました。このZoomでの研修会も県連にとって副産物だったのではないのでしょうか。当初、ワンウェイの講義だけかと思っていたものが、相互のコミュニケーションがとれる機能を使用したり、免許状更新講習もオンラインで実施しました。更に今回の中堅教諭対象講習会は、今まで横浜美術館で受講していた実技が見事に県連の特設スタジオから実施できるまでになりました。研修を受ける保育者は自園にいなからにして、対面の講習と変わらず実技の受講ができるのです。この発展振りは素晴らしい事だと思います。従来、県連での研修は、県内といっても、横浜市内の幼稚園の先生の参加が中心でありましたが、ここに来て横浜や川崎以外の地区からの受講者が増えてきました。自園にいなからあなたも出前講義が聴ける訳です。

さて、このZoomのアプリを使用するにはインターネットに繋がったPCやタブレット、スマートフォン等が必要です。画面のサイズからしてスマホでも出来ないことはありませんがPCかタブレットを推奨します。また園内のインターネット回線、多くは無線LAN(Wi-Fi)の環境を整備する必要も出てきました。このZoomのアプリの使用は加盟園のインターネット回線の整備にまで貢献してくれています。どうぞ設置者・園長先生方、自園のインターネット回線の整備を推進してください。そして教職員を研修の場に送り出していただけならば幸いです。今後も対面での研修や研究が再開できるのはだいぶ先になりそうです。

(研修事業部長 田中伸宣)

研究部

このコロナ禍の中で、5月から始まる予定でした若手後継者のための勉強会、研究特別委員会のA部会、ECEQ部会、B部会、7月の教育課程神奈川県研究協議会は、軒並み中止になってしまいました。そんな中でも各地区協会ではソーシャルディスタンスを保ちながらオープン講座をしたり、園内研修に力を入れたり、早々とZoomを使った研修を行ったりと様々な試みをして、保育の質の向上に努めていました。コロナ禍と経済を両立させることと同じように、保育に対する研究活動もコロナと向き合っていくように進めていくことも課題となっている現状です。

研究部の活動では、講師の講義だけではなく参加する先生方が意見を出し合いながら深めていく内容が多いだけに、各研究会の担当の先生方も頭を悩ませていました。Zoomでのオンライン研修が定着していく中、井桁容子先生の乳幼児セミナーでは、3回の講義を行うことが出来ました。ネット環境の関係でトラブルもありましたが、それを補うような内容だったため、アンケートの回答も充実したものでした。研究特別委員会では今年度A部会、ECEQ部会、B部会と3つの部会に分かれましたが、いずれも9月から部会がはじまりました。A部会は、「子どもの主体的な遊びを中心とした保育」とは何かについて考え、ECEQ部会は、フアシリテーション研修を通してミドルリーダーの育成を目指す中で、同僚性の向上を考えていく部会です。B部会は佐伯伸先生の講義を中心に、幼児教育のあり方を根本的に考えることで、参加者の意見交換の場を設けて、自園での生かし方を考える部会です。それぞれ参加する先生方がお互いの意見を出し合うことで学びを深めていく部会なのですが、Zoomを進めて行くに当たって活発なグループ討議になるように試行錯誤している最中です。実際にA部会は2回目からは対面も併用して部会を行っています。それぞれスタッフの先生方がコロナ禍の中、いかに充実した研究活動になるか考えながら部会を運営してくださっています。

コロナだからといひ訳をするのではなく、ウィズコロナの考えで、不測の事態下でもいかに保育の向上を目指していくかを考えさせてくれる良い機会を与えてくれたと思っています。

(研究部長 佐伯妙有)

祝 Pride of KANAGAWA

令和2年度 神奈川県私立学校教育功労者表彰

令和2年11月13日に、神奈川県庁本庁舎「正庁」において令和2年度神奈川県私立学校教育功労者表彰の表彰式が行われました。心よりお祝い申し上げます。



学校法人厚木田園学園 厚木田園幼稚園 理事長 小澤 俊通 先生
 学校法人横浜平成学園 平戸幼稚園 理事長・園長 小笠原 裕 先生
 学校法人亀ヶ谷学園 宮前幼稚園、宮前おひさまこども園 理事長・園長 亀ヶ谷 忠宏 先生

解説 神奈川県私立学校教育功労者表彰とは

私立学校教育の振興を図るため、知事所轄の私立学校の教職員、校長、園長、理事長及び設置者として、他の模範となる特に顕著な功績をあげた方に贈られます。

瑞宝双光章 今年も嬉しいお知らせがありました。心よりお祝い申し上げます。



学校法人志村学園
 白山幼稚園
 理事長・園長
志村 雄治 先生

解説 瑞宝双光章とは

国および地方公共団体の公務又は公共に対し、長年にわたり従事し功労を積み重ね、成績を挙げた方に贈られる。

新規賛助会員紹介

賛助会員は県連の応援団

ベルサンテスタッフ株式会社

取扱：新卒採用コンサル、保育イベント事業、保育学生向けナビサイト運営
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-19-12 新代々木ビル502
 【フリーダイヤル】0120-159-366 (担当:五十嵐)

エンゼルフーズ株式会社

取扱：給食サービス業
 〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町855-1
 Tel. 045-929-0145

今後も引き続き賛助会員を広く募集します
 加盟園の皆様からのご紹介をお待ちしています。
 ぜひ県連事務局へご連絡下さい。



福音館書店
<http://www.fukuinkan.co.jp>

みんなこの絵本で、大きくなった。

株式会社こどものとも 横浜営業所

〒245-0003 横浜市泉区岡津町 136-4
 TEL 045-410-9031 FAX 045-410-9032
<http://www.kodomonotomo.net>

研修会報告

研究部主催
研修事業部主催

- 7月3日(金) 新規採用教員研修会 オンライン研修(Zoom) 88名
「保育者の今とこれから」
 東京家政大学教授 佐藤 康富 先生
- 8月5日(水) 新規採用教員研修会 オンライン研修(ZOOM) 88名
「子どもが楽しいと思えるために」～今日までの保育を振り返って～
 四季の森幼稚園園長・玉川大学教授 若月 芳浩 先生
「発達を支える身体表現活動」
 静岡県立大学短期大学部こども学科教授 短期大学部副部長 朴 淳香 先生
- 8月6日(木) 新規採用教員研修会 オンライン研修(Zoom) 99名
「こどもから学び、成長する保育者を目指して」
 鎌倉女子大学教授 小泉 裕子 先生
「造形活動で保育力アップ」心豊かに子どもを育てる意義
 十文字学園女子大学名誉教授 平田 智久 先生
- 8月6日(木)・7日(金) 教員免許状更新講習 オンライン研修(Zoom) 49名
必修・選択必修12時間「教育の最新事情」
 (6日)鶴見大学短期大学部教授 山室 吉孝 先生
 (7日)鶴見大学短期大学部教授 橋本 弘道 先生
- 9月3日(木) 乳児保育セミナー 第1回 オンライン研修(Zoom) 94名
「これから求められる乳幼児の保育と保育者の専門性」
 ～過去・現在・未来を見通して保育を考える～
 非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 先生
- 9月9日(水) 中堅教諭対象講習会 第1回 オンライン研修(Zoom) 64名
「幼稚園での造形活動の考え方について」
 横浜美術館 教育普及グループ、首席エデュケーター 山崎 優 先生
- 9月16日(水) 特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 第2回 オンライン研修(Zoom) 140名
「理にかなった支援により集団の中で子どもを伸ばす②-環境刺激の処理困難-」
 特定非営利活動法人 発達支援機関リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生
- 9月24日(木) 乳児保育セミナー 第2回 オンライン研修(Zoom) 92名
「0・1・2歳時のあそびの中の学び」
 非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 先生
- 10月1日(木) 乳児保育セミナー 第3回 オンライン研修(Zoom) 94名
「子どもの心の育ちと子育て支援」
 非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 先生
- 10月28日(水) 中堅教諭対象講習会 第2回 オンライン研修(Zoom) 74名
「描画について(絵の具を中心に)」
 横浜美術館 教育普及グループ、首席エデュケーター 山崎 優 先生
- 11月18日(水) 特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 第3回 オンライン研修(Zoom) 158名
「理にかなった支援により集団の中で子どもを伸ばす③-パニック等自己コントローラー」
 特定非営利活動法人 発達支援機関リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生
- 11月25日(水) 中堅教諭対象講習会 第3回 オンライン研修(Zoom) 60名
「工作と造形について(粘土、紙的素材を中心に)」
 横浜美術館 教育普及グループ、首席エデュケーター 山崎 優 先生
- 12月4日(金) 若手後継者のための保育勉強会 第1回 かながわようちえん会館 40名【予定】
「園の保育における課題を対話によって語る」
 玉川大学教授・四季の森幼稚園園長 若月 芳浩 先生
- 12月16日(水) 特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 第4回 オンライン研修(Zoom) 160名【予定】
「支援者のクオリティーが決まる見せない支援とクラス運営のポイント」
 特定非営利活動法人 発達支援機関リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生

小さなお客様に、大きな安心を。

三菱ふそう 小型バス

ローザ 幼児車



神奈川三菱ふそう自動車販売株式会社 TEL: 045-414-2530